



平成29年11月7日

各 位

会社名 スズデン株式会社
代表者名 代表取締役社長 酒井 篤史
(コード番号 7480 東証第一部)
問合せ先 iクリエイト部長 安岳 宗吉
T E L 03-5689-8001

平成30年3月期第2四半期累計期間の業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

平成29年8月4日に公表した平成30年3月期第2四半期累計期間(平成29年4月1日から平成29年9月30日まで)の連結業績予想および平成29年5月9日に公表した平成30年3月期第2四半期累計期間(平成29年4月1日から平成29年9月30日まで)の個別業績予想と、本日発表の実績値との差異が生じたので、お知らせいたします。

記

1. 平成30年3月期第2四半期累計業績予想と実績値との差異

(1) 連結

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	21,700	570	730	450	31円00銭
実績値 (B)	23,661	779	914	605	43円79銭
増減額(B-A)	1,961	209	184	155	
増減率(%)	9.0	36.8	25.2	34.6	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成29年3月期第2四半期)	18,989	371	477	306	20円99銭

(2) 個別

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期 純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	21,600	560	700	450	31円00銭
実績値 (B)	23,357	763	904	597	43円22銭
増減額(B-A)	1,757	203	204	147	
増減率(%)	8.1	36.4	29.2	32.9	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成29年3月期第2四半期)	18,835	365	497	322	22円8銭

2. 差異の理由

(1) 連結

売上高につきましては、主力顧客である電気機器・電子部品・産業機械業界において、省力化や生産性向上に係る需要の高まりを反映した設備投資が順調に推移し、特に半導体・液晶製造装置関連企業においては積層化に伴う生産増により好調に推移したことから、当第2四半期で期初予想を上回りました。

営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、売上高の増加に加え、販売費および一般管理費が当初の見込み通りに推移し、当第2四半期で期初予想を上回りました。

(2) 個別

連結と同様の事由であります。

以上